

## <イレギュラー / ハプニング / 失敗 があってこそ！>

成功体験は大事です。でもそこまでの過程を飛び越して、成功の体験だけをしているのでは、意味がありません！ なんでもやってあげるのは、学生期では優しさではありません！

イレギュラー / ハプニング / 失敗は恐れずにチャレンジ精神で立ち向かう！

↑これはご本人よりも、周りの支える(関わる)人の事です！ スイッチはこれ！大好物です(笑)  
とは言っても… 状況とその内容によるのも確か…。

でも！ 生活し行動している以上、切り離せない事です！

困ったらどうする？ → だから！本人は困ってません！

恥ずかしい… → だから！本人はそう思っていない！

「羞恥心」をしっかり分かっている子 → 自分で何かしらの対応を取ります。  
(その判断が正しいかどうかは別として、考えて行動しています)

知らない/分かっている子、どうする？ 正しい行動にするには？  
(説明 + ) 実践(経験) です！ (個人個人で言い回しなどに違いはあります)

確かに、無い方が安心です。  
でも、回避をして不安や心配はないかもしれませんが、同様に「成長と前進」もないですよ！

本人が経験しないと理解が出来ません。  
(しても分からない場合もありますよね?)

成功体験は、疑似的に行う事が出来る！ イレギュラー/ハプニング/失敗は、疑似的に行うのは難しい！  
なので！周りの支援者及び関わりを持つ者がそれらを恐れていたなら、成長にならないのは当然です！

「親切と優しい」 / 「褒めて伸ばす」とはどういうことかを知る事です。

実際に正直なところ、「差」のようなものは見えます

「親切心 / 良かれと思って・ / やってあげる」は、行う人の一方的な思いでもあります。 実際、なんでも優しさで行ってしまい、「成長に繋がっていない！」ケースは多いです！「何でもかんでも褒める」は、いい事と悪い事のメリハリがなく、社会への正しい対応力が身に付き難い可能性が高いです。 卒業後生活の中心は「社会です！」 価値観が違う多くの人の中での「仕事です。」 「福祉だから…」の思いは、危険です！  
様々な状況への対応力をつけるのは、「社会に出るための必須事項」です。

## <スイッチ外作業の種類>

「作業まつり！」であった3月！ 正に1年の集大成でした！スイッチの作業の振り返りをします！  
ほぼ、施設外就労状態です(笑)

1. きゅう舎 → 馬小屋掃除、バケツ洗い、おがくず取り/運び、ポロの入ったコンテナを運ぶ など
2. 畑(新聞) → 畑つくりと整備 / 野菜の植え / 苗作り / 収穫 (楽しい作業) など
3. 畑(藤枝) → 草取り など
4. さかき作業 → さかき作業の補助 など
5. 野菜農園 → 様々な野菜の草取り / 畑整備 (繊細な作業) など

畑に関しては、3か所で活動しています。畑によって土など状態が違うので経験値は上がります！

きゅう舎は、スピード感と協調性が特に必要です。全ての作業に関して、「質」を重視しているので、出来栄は相当よく、作業内容のレベルは相当高いです☆ 移動も自転車もしくは徒歩。雨の日も余裕でない限り作業を行う！ 社会では当一一然！ですよ☆